

# 一般質問通告書

平成28年第2回議会定例会（平成28年6月）

---

## 質問者（9名）

---

- ① 東 善 一 郎
  - ② 奥 山 直 武
  - ③ 山 崎 賢 治
  - ④ 平 秀 徳
  - ⑤ 松 元 道 芳
  - ⑥ 西 田 治 利
  - ⑦ 森 山 進
  - ⑧ 名 間 武 忠
  - ⑨ 今 井 宏 毅
- 



知名町議会

通告順	議席 9 番	東 善一郎	平成28年 6月 日
1			時 分～ 時 分

## 1. 大山の環境整備について

- ① 大山神社への町道からの山道への入り口に鳥居を建設し、広く島民に知らしめるのが親切だと思うがどうか。
- ② 大山神社の歴史を碑に刻み顕彰するべきではないか。
- ③ 本部中廣先生を大山植林への頌徳碑を建て顕彰するべきではないか。
- ④ 毎年4月29日は、大山近辺に植樹をしています。成功例も多くもあるが失敗も見受けられる。検証しているのか。
- ⑤ 森林浴を楽しむ島民も多いと思うが、展望台や自然休養村辺りの山道は、整備が進んでいるのか。
- ⑥ 山田ダム・宝田ダム・大山池は、利用度はどうか。どんな利用をしているのか。
- ⑦ 町有林277町歩、200以上もあるといわれている鍾乳洞、120万トンに及ぶ地下貯水量などを、後世に島の宝として残すよう努力するべきではないか。

## 2. 港の環境整備について

- ① 漁師や漁民の高齢化が進んでいます。岸壁に浮棧橋を設置するか、階段工にして、潮の干満に対処するべきと思うがどうか。
- ② 製氷施設から直接船積みをする設備が廃棄されています。氷の積込み、船荷の揚げ降ろしなど多目的に利用できる簡易クレーンの設置を要望します。
- ③ マイナス3m岸壁（漁船溜り）の、4本柱の外灯設備は、不備であり、漁船の停泊時に支障をきたしている。対処するべきではないか。
- ④ マリンパーク白浜のせせらぎの整備、外灯3基の修理を要望します。

⑤ 一連の電気工事や修理の遅延は、町の職員の中に電気技術者がいないことが原因であることは否めない。しかるべき資格者の説明がないから対応が遅延・希薄になっていると思われる。2級建築士・考古学免許者・保育士・社会福祉士などと同様に、電気技術士の町職員の採用が必要であると思われるかどうか。

メモ

通告順	議席11番	奥山直武	平成28年 6月 日
2			時 分～ 時 分
<b>1. 害虫等の防除関連について</b>			
<p>① 現在、喜界島のミカンや大島本島の松の枯れる被害が拡大している問題で、カミキリ虫を介してセンチュウが移動してるようだが、知名町のミカン木や桑の木での被害はあるのか。</p> <p>② 桑の木やミカンの木の防虫対策はできているのか。</p>			
<b>2. 婚活関連について</b>			
<p>① この、2～3年、婚活について議会でも取り上げられ、いろいろと答弁をいただきましたが、今現在、町としての考えはどうなのか。 また、婚活等のイベント開催予定はないのか。</p> <p>② 内閣府認証 NPO 法人、全国結婚相談業教育センターにアクセスしたらどうか。</p>			
<b>3. 町道関連について</b>			
<p>町道、後蘭～古里線（知名～内城線より約30m後蘭側）に大きなくぼみがあり、高校生の単車通学や一般の方々が非常に危険を感じてるが、町として把握されてるのか。</p>			

メ モ

通告順	議席 6番	山 崎 賢 治	平成28年 6月 日
3			時 分～ 時 分

## 1. 「防災対策」について

平成28年4月14日～16日にかけて、熊本県や大分県を中心に震度7の強烈な地震が発生し、大勢の尊い命や財産が奪われるという大災害が発生した。

本町においても、東日本大震災以降、大規模災害を見据えた対策に取り組んでいるが、今回の災害は直下型地震によるものであり、従来の取り組みを見直す必要性が指摘されている。本町における防災対策はどうなっているのかお尋ねします。

併せて、次の件についてお尋ねします。

- ① 熊本地震に対する本町の支援状況はどうなっているのか。
- ② 本町における災害対策本部を設置する庁舎や公的施設の耐震化の状況はどうなっているのか。
- ③ 本町では、台風時には各字の公民館が緊急時の避難場所となっているが、地震発生時の対応はどのように考えているのか。
- ④ 県は平成24～25年にかけて本県で起こり得る地震や津波を想定し、建物被害や人的被害をシュミレーションしている。本町ではどのような被害が想定されているのか。
- ⑤ 大規模災害に対するBCP（事業継続）計画についてはどのように考えているのか。

## 2. 「基幹作物」の振興策について

本町の基幹作物である「さとうきび」、「バレイショ」、「畜産」農家は追い風の影響を受け好調に推移しているが、いまだにTPPの影響を懸念している。

これらの主要品目についての振興策についてお尋ねします。

「さとうきび」について

- ① 来期の目標設定はどうなっているのか。
- ② 増産基金支援事業については。
- ③ 町単独で大型機械や農薬散布機などを中心とした「農機具センター」を設置できないか。また、各支部に調苗機の設置は出来ないか。

「バレイショ」について

- ① 高値で推移した背景と品種別構成については。
- ② 今期の取り組みについては。

「畜産」について

- ① 現状は飼養農家戸数64戸、飼養頭数1,001頭であり、近年変動が見られない。行政の支援策等はあるのか。
- ② 繁殖雌牛1,100頭、子牛セリ出荷900頭がスローガンだが増頭策は有るのか。

### 3. 大山の緑化対策について

大山の「松ばやし」が全滅の危機に直面している。現状の状態では地下ダム  
の水源地としての機能にも影響しかねない。緑化対策はどのように考えている  
のか。

メモ

通告順	議席7番	平 秀 徳	平成28年 6月 日
4			時 分～ 時 分
<b>1. 国営地下ダム関連施設について</b>			
<p>① 国営地下ダム事業完了が平成30年度となっているが、現在の進捗状況は。</p> <p>② 中央管理所は、地下ダム周辺に建設するのが適切と考えていますが、敷地の確保や関係機関との協議はなされているのか。</p> <p>③ 資料館については国営事業では事業制度上出来ないことになっているが、両町、関係機関との協議はなされているのか。</p> <p>④ 地下ダムから越流する水、水位水質観測公園施設の計画は。</p>			
<b>2. 下平川～内城線について</b>			
<p>下平川町営住宅～上平川（約500m）が平成22～26年度に完了。今後の上平川、久志検、赤嶺までの延伸計画は。</p>			
<b>3. 基盤整備事業の換地清算事務について</b>			
<p>基盤整備事業の各地区における換地清算事務の進捗状況及び、今後の計画について伺います。</p>			



メ モ

通告順	議席8番	松元道芳	平成28年 6月 日
5			時 分～ 時 分
<b>1. 「えらぶゆりの島空港」のジェット化と沖縄定期航空路の開設について</b>			
<p>島民の多くは航路による沖永良部⇄沖縄間を生活路線として利用している。また、本土在住の本島出身者も格安航空で那覇空港経由で帰途に着く交通手段が多くなっている。このように「沖永良部～沖縄」間が航路のみとなっているので、島民や帰省客、出張員のアクセスに大きな不便をきたしている。現在運航している奄美⇄沖縄1日1便を沖永良部経由にしたらバニラエアの乗客も来島し、貨物も積載できさらに便利になると思われる。「えらぶゆりの島空港」のジェット化と沖縄定期航空路の開設について伺います。</p>			
<b>2. ピロリ菌除菌に対する町の助成について</b>			
<p>国内のピロリ菌感染者は約3,500万人とされている。保険適用後の1年で約130万件の除菌が行われ、胃がんの早期発見・治療に結びついています。国民の命を守る取り組みが大きく前進しています。本町としても助成できないか。</p>			
<b>3. ふるさと納税について</b>			
<p>納税者の金額に見合ったお礼を考えてはどうか。成功例はいくらでもあるので、町内の特産品を活用すれば一石二鳥だと思うがどうか。</p>			
<b>4. 大山総合グラウンドの近隣への野球場整備について</b>			
<p>現在の総合グラウンドに加え、あと一面グラウンドができれば次の利点があると思うが、整備できないか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① スポーツ大会等の運営の効率が良くなる。</li> <li>② 島外からの団体の合宿が増える。</li> <li>③ 宿泊、食事、特産品に活気が出る。</li> <li>④ 人的交流が広がる。</li> </ol>			

## 5. 町内の観光案内板の増設について

観光名所は数多くあるが、現地に行くまでの案内板が少ないため、観光客等は道に迷って目的地に着くまで時間がかかっているとよく聞かされる。

2018年国定公園にも指定されるので早急に整備できないか。

メモ

通告順	議席10番	西田治利	平成28年 6月 日
6			時 分～ 時 分
<b>1. 歴史博物館構想について</b>			
<p>現在中央公民館に歴史資料室として保存展示されていますが、多くの物品が積み上げられたままで、その役割が果たされておらず、資料室の狭さもあり訪れる人もほとんどいない状況です。そこで将来空くであろう保育所、幼稚園の教室を再整備して名称も歴史博物館として活用し、多くの来場者を迎えられるように提案致しますが、町長の所見を伺います。</p>			
<b>2. 高齢者福祉について</b>			
<p>高齢者福祉調査表等によれば、65歳以上高齢化率は32.6%で、地域によっては50%を超している集落もあり、運営のむつかしさや認知症への見守り体制はどうあれば良いのか。一人暮らし世帯への地域の支援など様々な方策がなされていますが、一方では、下流老人とか貧困の差などと目にしたくない文字もあり、急速に進む高齢化へ施策の充実はなされているのか。町として取り組みの成果を伺います。</p>			
<b>3. 町主体の年間行事について</b>			
<p>行事によっては見直し、改正してもよい種目もあるのではないかと。例えば、旅行者や島外者も参加させて、再度島を訪れてもらう手段などがあると思うが、町としての考えを伺います。</p>			

× ε

通告順	議席5番	森山進	平成28年6月 日
7			時分～時分
<b>1. さとうきび振興について</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ハーベスター料金の見直しが必要と思われるが。</li> <li>② 製糖期間が長いと思うが。</li> </ul>			
<b>2. 農業用水について</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 知名字への農業用水の確保は。</li> <li>② 国営地下ダム計画（知名字）の見直しはできないものか。</li> </ul>			
<b>3. 沖縄基地問題について</b>			
<p>沖縄基地問題について、町長はどう思われますか。</p>			
<b>4. 公共施設の整備等について</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各字の旧集会場施設の利用について。</li> <li>② 町民体育館前駐車場整備について。</li> <li>③ ウジジ浜トゥループ号由来の看板について。</li> <li>④ 大山線に点滅灯が必要（特に4～6月）と思われるが。</li> <li>⑤ 大山総合グラウンド西側トイレの改修について。</li> </ul>			

メ モ

通告順	議席3番	名間武忠	平成28年 6月 日
8			時 分～ 時 分

## 1. ふるさと納税について

ふるさと納税は、自治体にとって創設以来魅力的な自主財源となっており、平成27年度、県内43市町村の状況をみると最高27億円を含め1億円以上が11自治体、他に1千万以上が17自治体など多くの市町村で大幅な伸びを示している。本町は対前年度比約100万円増の440万円と他自治体に比べ低い金額となっている。ふるさと納税は、自治体の貴重な財源として各種施策に活用されており、更に寄附者との交流、返礼品に係わる地元業者の育成など多くの効果が報じられている。今後、より積極的にふるさと納税に取り組むことが必要と考えられる。次の点についてお尋ねします。

- ① 沖洲会や本町との縁者に積極的にPRする必要はないのか。また、手続き等に丁寧な説明の必要性を感じるが。
- ② 返礼品は寄附金の増額、寄附者の人数に大きく影響をしている。本町の返礼品の内容についてお尋ねします。
- ③ フローラルホテルの宿泊券、町内商品券を返礼品に追加できないのか。また、新たな町特産品を検討する必要性を感じるが。
- ④ 地元業者と提携し、返礼品を増やし、寄附者の希望に沿うような選択の方法はとれないのか。
- ⑤ ふるさと納税について寄附金、寄附者の増を図る為、どのような方策を考えているのか、お尋ねします。

## 2. 住宅整備について

### ① 若者定住住宅の整備について

これまで若者定住住宅は4地区10戸が建設されているが、若者の入居希望は多く、若者の定住促進、結婚の環境作りに必要な施設であり、早期の建設はできないのか。また、今後の整備計画についてもお尋ねします。



## ② 教員住宅の整備について

教職員の異動期には毎年のように住居確保に苦労されているようです。沖永良部を希望する教職員は多いと聞かされており、「教育と文化の町」に相応しい、教職員を受け入れる住環境作りは重要と考えられる。一方、教職員は校区内居住により児童生徒との触れ合いや地域との交流が可能であり、地域教育にも期待される。

現在、教員住宅は第5次総合振興計画において最終の31年度に計画されているが、繰り上げて早い年度の事業実施は出来ないのか。また、教職員の居住について、校区内、町内、町外の状況をお尋ねします。

## 3. 台風対策について

台風発生の時期をむかえ、地球温暖化等自然現象で発生増やより強い台風の襲来も予想される。事前の対策は重要であり、次の点についてお尋ねします。

- ① 避難施設は、各集落公民館等が整備されているが、避難方法、特に高齢者、弱者の避難については、地域と十分な連携が必要であり、事前の協議、訓練を行う考えはないのか。
- ② 防災無線の聞き取りづらい箇所、自家発電の設置状況等を点検・確認をする必要はないのか。
- ③ 危険空き家、崩れそうな石垣、倒木危険な大型樹木等の把握、確認、対策は必要ないのか。

メモ

通告順	議 席 2 番	今 井 宏 毅	平成28年 6月 日
9			時 分～ 時 分

## 1. 町政全般について

- ① 人口減や高齢化が止まらない中、今後の字のあり方や農業施策に手だては考えてないか問う。
- ② 本町に不採算事業はあるのか、あるとすれば今後の対策を問う。
- ③ 防風林対策について。
- ④ 道路行政について。

メ モ

